

財政の健全化に向けて

本年度は、宗像地区の水道事業を事務組合で担う初年度であるため、計画的な歳出抑制、重要政策事業への重点的な財源配分などで、安定的な財政運営に努めます。

また、宗像地区事務組合では、安定した行財政基盤を確立することを目的とし、平成19年度～23年度を計画期間とする宗像地区事務組合財政健全化計画を策定し、国の承認を得て、財政健全化に取り組んでいます。なお、水道事業については、水道事

業統合前の宗像市と福津市の既存健全化計画の方針を継続して取り組みます。

財政健全化計画では、定員管理の合理化、公債費負担の健全化、事務所統合など施設運用の改善や経常経費の削減などを財政運営上の課題として掲げ、これらを重点項目として財政健全化に取り組んでいます。今後も、効率的で効果的な事業を実施し、より一層の財政健全化を目指します。

「水」キャンペーン (街頭キャンペーン)



福津市内での街頭キャンペーン

宗像地区事務組合では、8月の「水道週間」の運動の一環として、水の大切さをテーマに街頭キャンペーンを実施し、地域の皆さんに協力を呼びかけました。

水を大切に



宗像市内での街頭キャンペーン

水道事業運営審議会

宗像地区事務組合の今後の水道事業計画や水道料金などに関して、提言をする宗像地区事務組合水道事業運営審議会を、宗像市・福津市内に在住する学識経験者や公募の8人で、平成22年7月に発足しました。



第1回 審議会の様子

問い合わせ先

- ▽共通
  - 宗像地区事務組合 施設課 ☎62・0975
- ▽福岡地区にお住まいのかた ※電話番号同じ
  - 福津市管工事協同組合 ☎42・7788 偶数月
  - 福岡上下水道組合 ☎42・7788 奇数月
- ▽津屋崎地区にお住まいのかた
  - 津屋崎上下水道協同組合 ☎52・4420

Check!

メータで確認

宅内の水道の蛇口を全部閉めた後、メータボックスのふたを開けて、パイロットの針を見てください。針が回っていないときは、異常はありません。

漏水を発見したら...

**水** 道管の破損などで漏水が発生した場合、修理が必要ですが、修理場所が公道部分の場合は、宗像地区事務組合が負担します。一方、修理場所が宅地内の場合は、使用者側で負担することになります。

これは、宅地内の水道管などは設置する際に使用者負担で工事をし、使用者の財産となっています。これは、漏水は思わぬ出費を招きます。定期的な点検することをお勧めします。

No.11 宗像地区事務組合だより

問い合わせ先:宗像地区事務組合総務課 住所:〒811-3507 福岡県宗像市多禮298番地 TEL(62)0031 FAX(62)1970 Eメールアドレス info@munakatajimu.or.jp ホームページアドレス http://www.munakatajimu.or.jp/

平成21年度の決算概要をお知らせします

宗像地区事務組合の会計は、基本的な経費を計上する「一般会計」と、急患センター事業にかかる経費を計上する「特別会計」に分かれます。

また、公営企業会計として「水道用水供給事業会計」があります。

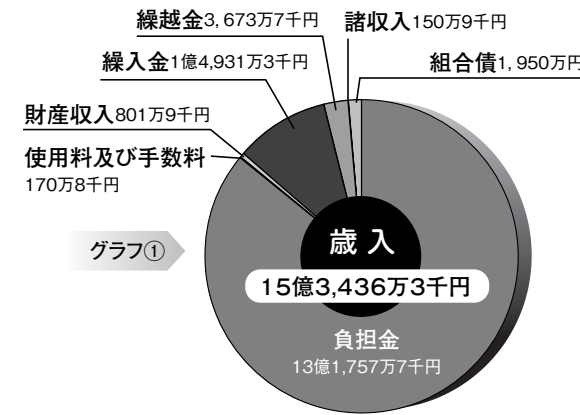
一般会計 全体収支

平成21年度の一般会計の収支は表①の通りです。

項目		金額
歳入		15億3,436万3千円
歳出		15億 322万2千円
差引		3,114万1千円

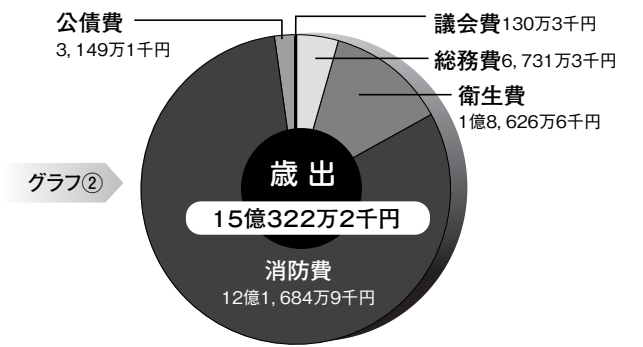
一般会計 歳入

平成21年度の一般会計の歳入は、前年度比0.3%減の15億3,436万3千円となりました。歳入の内訳はグラフ①の通りです。



一般会計 歳出

平成21年度の一般会計の歳出は、前年度比0.1%増の15億322万2千円となりました。主な事業は、衛生費で、し尿処理場の曝気ブロワ更新事業1,291万5千円、消防費で、高規格消防救急自動車更新事業2,404万5千円などです。歳出の内訳はグラフ②の通りです。



急患センター事業特別会計

平成21年度の急患センター事業特別会計の歳入は、前年度比24.4%増の3億981万2千円。歳出は、前年度比16.5%増の2億8,387万8千円となっています。決算額増の主な要因は、新型インフルエンザの流行に伴う患者数増によるものです。決算額は表②の通りです。

項目	金額
歳入	3億 981万2千円
歳出	2億8,387万8千円
差引	2,593万4千円

水道用水供給事業会計

水道用水供給事業会計とは、水道用水を宗像市や福津市に供給する事業の会計で、その事業の収入で経費をまかなう独立採算を目的に設置しています。水道用水供給事業会計の収支は表③の通りです。収益的収支で黒字、資本的収支では不足額が生じていますが、積立金などで補っています。

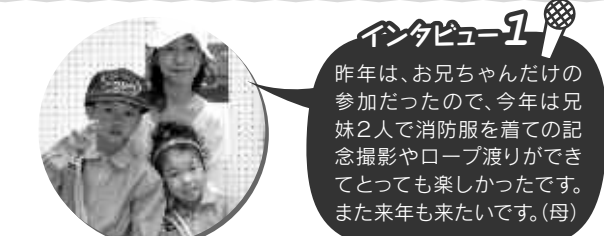
※平成21年度の決算は水道事業統合前(宗像市と福津市水道事業は含まない)の数値です

項目		金額
収益的収入		11億9,573万9千円
収益的支出		8億7,158万3千円
差引		3億2,415万6千円
歳入		4億4,192万4千円
歳出		11億1,839万9千円
差引		△6億7,647万5千円

# 宗像チルドレンズミュージアム

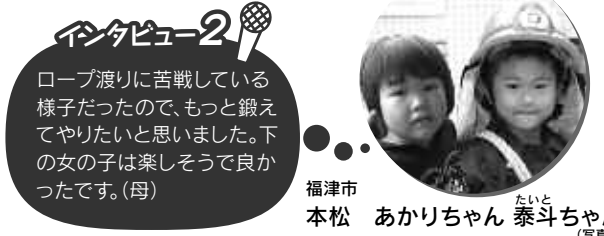
8月7日、8日に宗像ユリックスで開催されたチルドレンズミュージアムに参加しました。2日間で延べ2,500人来場、大盛況で来場した皆さんが笑顔になるイベントとなりました。

宗像消防署は、「ロープをわたってみよう」「ペーパークラフト作成」「クイズにチャレンジ」「住宅用火災警報器展示」「消防服を着て記念撮影」「応急処置体験」などを催し、地域住民の皆さんと直接ふれあい、楽しみながら消防の仕事を理解していただきました。



宗像市 ちひろ かおる  
石井 智浩ちゃん 伽央瑠ちゃん(写真)

**インタビュー1**  
昨年は、お兄ちゃんだけの参加だったので、今年は兄妹2人で消防服を着ての記念撮影やロープ渡りができてとっても楽しかったです。また来年も来たいです。(母)



福岡市 本松 あかりちゃん 泰斗ちゃん(写真)

**インタビュー2**  
ロープ渡りに苦戦している様子だったので、もっと鍛えてやりたいと思いました。下の女の子は楽しそう良かったです。(母)



平成21年9月から救急救命士になるため、救急救命九州研修所で約7カ月間にわたる研修を修了、今年3月に実施された国家試験に合格し、現在は福岡分署に勤務しています。  
『傷病者のために』のスローガンを忘れず皆さんから「この救急隊が来てくれて良かった!」と感じてもらえる救急隊を目指し、日々レベルアップを重ねていきたいと思えます。

## 救急救命士 誕生!



安部 彰伸 救命士

### ・おしらせ・

#### 平成23年宗像地区消防出初式

新春恒例の宗像地区消防出初式が、宗像ユリックスで開催されます。宗像地区の消防署、消防団から約400人、消防車などの緊急車両約30台が参加し、宗像地区の安全を願い、ポンプ操法や小隊訓練、アトラクションなどが行われます。多数のご来場をお待ちしています。

- 日時 平成23年1月10日(月・祝)午前10時～
- 場所 宗像市(宗像ユリックス多目的広場)
- 問い合わせ先 消防本部警防課 ☎(36)2481

#### 秋の全国火災予防運動実施

火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、11月9日(火)～15日(月)までの7日間、秋の全国火災予防運動が実施されます。

期間中、福津市・宗像市の両消防団と消防本部は、「のほり」を立てた消防車で管内を防火パレードします。

また、同市の子ども会による防火夜回りを実施します。

- パレード日時 11月9日(火)午前9時～正午
- 問い合わせ先  
防火パレードは消防本部警防課 ☎(36)2481  
子ども会の防火夜回りについては消防本部予防課 ☎(36)3080

#### 危険物取扱者試験案内

- 試験種類 全種類
- 試験日 平成23年2月27日(日)
- 受付期間 12月15日(水)～平成23年1月11日(火)
- 願書配置 12月8日(水)ごろから消防本部・各署所に配置
- 場所 ▽北九州(九州共立大学)▽太宰府(日本経済大学)▽飯塚(近畿大学産業理工学部)▽久留米(久留米大学御井学舎)▽苅田(西日本工業大学)▽大牟田(大牟田高等学校)
- 問い合わせ先 消防本部予防課 ☎(36)3080

#### 危険物取扱者準備講習会

- 危険物取扱者試験のための準備講習会を実施します。
- 講習日 平成23年1月27日(木)
- 講習種類 乙種4類
- 受付 12月15日(水)～平成23年1月25日(火)
- 場所 宗像地区消防本部
- 問い合わせ先 消防本部予防課 ☎(36)3080

# 目指せ 未来の消防士!!!

## 中学生消防署職場体験学習奮闘記

# 消防 宗像



福津市・宗像市の中学生30人が、宗像消防署で職場体験をしました

敬礼などのあいさつや整列の仕方を学ぶ「規律訓練」、消防車からホースを延ばして放水する「放水訓練」、空気呼吸器を使用しての人命救出やロープ渡りの「救助訓練」など、実際に消防隊員が行っている訓練を体験しました。

普段経験することのない厳しい訓練に生徒たちは驚き、疲れた様子でしたが、中学校の垣根を越え、お互いに協力し、助け合い、励まし合い、無事に乗り越えてくれました。

人の命を救う大切さ、そして大変さを肌で感じることで、これからの人生に役立ててほしいと思います。この中から未来の消防士が誕生してくれることを期待しています。



### 中学生/職場体験インタビュー

日の里中学校  
吉武 真季さん

ロープ渡りでもとても迷惑をかけたのに、消防署の皆さんがとても優しく、面白くしてくれたおかげで、良い体験ができました。こんな経験ができたのは、消防署の皆さんのおかげです。大切な時間をわたしたちのためにありがとうございました。

中央中学校  
高田 健一郎さん

4日目の消防ホースの訓練でホースを延ばしたり、結合したりして、全員で力を合わせて放水したことが楽しかったです。

福岡東中学校  
佐竹 英明さん

「あいさつを絶対にする」と言うことを職場体験で学ばせてもらいました。ほくはあまりあいさつをしないほうでしたので、この体験を生かしたいと思います。またこのような体験ができるなら宗像消防署へ行きたいです。

福岡中学校  
末松 純平さん

一番きつかったのは体カトレーニングです。こんなきつい訓練をしなければ人の命を助けられないと分かった気がしました。僕は将来どのような仕事をするかまだ決めていませんが、職場体験で学んだことを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

津屋崎中学校  
増田 聖矢さん

初日の体カトレーニングで足がガクガクになり、消防士のきつさが分かってとても良かったです。貴重な体験ができて良かったです。

### 第4回 福岡メディカルラリー

9月4日(土)に福岡市天神で開催された救命技術競技大会(第4回福岡メディカルラリー)に、宗像消防署の赤間正孝救命士、永野重徳救命士、宗像水光会総合病院の救急救命を専門とする医師、看護師の計6人でチーム編成し出場しました。

この競技会は、事故や災害などの最前線で救命処置の迅速さや的確さを競うもので、地域のプライドをかけ全国から17チームが参加。宗像チームは好成績を収めました。

競技会を通して、救命のためのチームワークの大切さを知る良い機会となり、また、救急活動の重要性を市民に理解してもらう啓発活動となりました。

